

私学の生徒募集が厳しい。無償の公立を凌駕する魅力がないのか？いやちがう、一つのスパイスで私学は見違える

この20年間に、私学の魅力は向上した。
にもかかわらず、私学の募集環境は厳しい。
**私学の生徒募集に
欠けているものは何か。**

—私学が私学本来の固有性に磨きをかける学校づくり・生徒募集のポイント—

■高大接続改革の波がきている今、我慢する時なのか。それとも、変わる時なのか。

- ・大きな冒険をせず、従来型の生徒募集や中身で乗り切る方針の学校がある。
- ・このパラダイムシフトのタイミングにあわせて、生徒募集や中身の舵を切る学校がある。

■生徒募集担当。意欲的に名乗り出る先生がいるか。それとも、指名した先生が担当しているか。

- ・この指標は、学校の私学としての文化の度合いが現れるところ。
- ・私学ならではの指標であると言える。

■生徒募集の拠点となるキーマンへのアプローチ方法。改善、それとも、刷新。

- ・学校単独の力では、マーケット環境を大きく変革することは難しい。
- ・学校のプライドが邪魔をしている学校と突き抜けた学校とが存在する。

■イベント(例えば、説明会)への参加者をお客さんとするか、それとも、同志とするか。

- ・参加者(塾教員・保護者・生徒)との距離を無意識のうちにとっている学校が多い。
- ・もっというと、説明会などはしなくてもいい。〇〇というイベントに変えてしまえ。

■日本の教育を現状で仕方ないと考えるか、それとも、日本の課題を自分のことのように考えるか。

- ・現状満足型の学校運営に無意識のうちになってしまいがち。
- ・学校単独の目標よりも社会的に大きな目標を考える時節。

HumanLink

今の時代は、
大変さに気を取られるのではなく、大きな使命に向かって歩みを進めるとき。

セミナー概要

東京会場	12月11日(火)	アルカディア市ヶ谷	各線「市ヶ谷」駅 徒歩2分
------	-----------	-----------	---------------

時間は、いずれの日程とも、14:00~16:30(受付開始13:45)。講師は、稲葉人司(弊社代表取締役)

参加費はお一人様 10,000円(税込)でございます。当日に会場受付にてお支払い手続きください。

お申込み

参加ご希望の方は下記の「FAX 申込書」をご返信下さい。弊社にて受付確認後会場地図をお送り致します。

---申し込み用紙---

□東京会場 平成30年12月11日(火)

株式会社ヒューマン・リンク 京都市中京区

TEL.075-212-7015 FAX.075-212-7016

貴校名	TEL;	FAX	
ご参加者	お役職;	MAIL	
ご参加者	お役職;	MAIL	
ご参加者	お役職;	MAIL	

切り離さずそのままファックス下さい【FAX.075-212-7016】ヒューマンリンク学校教育部